

「10年間ふるさとなみえ博物館」が完成

津島小学校（二本松市）で、「10年間ふるさとなみえ博物館」が完成し、お披露目会が行われました。

唯一の在校生、須藤嘉人さん（6年生）が初代館長となり、県立博物館学芸員のサポートを受けながら、震災後、二本松再開校として行われてきた「ふるさとなみえ科」10年間の学びの成果物を、空き教室を活用して配置しました。完成した博物館には、`ふるさと浪江町、への思いを表現した「なみえっ子カルタ」や、町民の皆さんに元気と感謝を届けるために発信してきた歌「んだげんちょ」の取組、大堀相馬焼体験の作品などが展示されています。

公開期間は、3月31日(水)までの月曜日～金曜日（祝日を除く）、9時～16時です。ぜひ、津島小学校に足を運び、ご覧ください。



「ふるさとなみえ科」10年間の歴史を公開



初代館長 須藤嘉人さん

こども園で節分の豆まき会

2月2日、浪江にじろこども園において、節分の豆まき会を行いました。園児たちは、先生から紙芝居などで節分の由来を聞いた後、自分で作成した鬼のお面をステージで披露。その後、赤鬼が園庭に現れ、豆まきが開始。大きな掛け声とともに豆をまき、無事、赤鬼を追い払うことができました。

なお今年の節分は、地球が太陽の周りを回る（公転）速さの影響で、`明治30年以来124年ぶり、に2月2日となったとのことです。



124年ぶりに1日早く「鬼は外」



皆さんの身の回りにある楽しい話題などの情報を募集しています。

☎ 企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241



なみえ創成小学校・中学校の今を伝える なみえ創成通信

学校の基本理念 子どもたちの生きる力と夢を育み、地域の未来を切り拓く学校

なみえ創成自慢! 子供たちに「なみえ創成小・中学校で、自慢できること・良いところ」について聞きました。開校から3年、自分たちの学び舎をどのように感じているのか、子供たちの声をお届けします。

校庭が人工芝で とても広い!

「遊ぶところが広くてうれしい」
「芝生で転んでもけがをしない」
「サッカー、マラソンの練習がたくさんできる」
人工芝で広々とした校庭がある学校は、とても魅力的で、子供たちの一番の自慢です。



屋休みに校庭でたご揚げをする小学生

みんな仲が良くって助け合うことができる

「小学生と中学生と一緒に遊べる」
「優しくて親切な人がたくさんいるので、友達がたくさんできた」
小学生と中学生が共に学ぶ学校は、助け合う心が自然に身に付く環境となっています。



ハロウィーンの扮装をした中学生と話す小学生

地域の人が協力してくれる

「地域の人が仲が良く、学校に来てくれて一緒に活動してくれるからうれしい」
開校以来、多くの人にお世話になっています。温かく見守り、また、たくさん協力してもらい、子供たちも感謝しています。



なみえ焼そばの作り方を習いました

なみえ創成、は子供たちにとって自慢の学校です。これからも「子供たちの笑顔あふれる学校づくり」に取り組んでいきます。

なみえ創成小学校・中学校ブログ

☎ なみえ創成小学校 TEL 0240(23)5335 ☎ なみえ創成中学校 TEL 0240(23)5336